

素材複合型伸縮継手とは

従来の金属素材ではなく、ゴムやフッ素樹脂等の非金属素材をベースとした伸縮継手です。

“素材複合型”伸縮継手は、薄いゴムやフッ素樹脂等で製作する為、

- 金属製よりも短面間で大きな伸縮・変位を吸収できます。
- 金属製よりも低反力です。
- 振動吸収性にも優れています。
- 丸型、角型など様々な形状に対応できます。
- 断熱材や耐火材を組み合わせる事で、金属製と同等の耐熱性を有します。

製品概要

製作可能口径：～φ3800、□3800

対応可能温度：～800℃

対応可能圧力：±1000mmAq(±0.01MPa)

主な使用箇所

- 排気ガス、熱風配管の熱伸縮吸収
- 据付、配管工事の誤差吸収
- シュートなどの動きのある配管
- 送風機、振動篩などの振動吸収
- シャフト、シリンダー等の防塵カバー

性能一覧

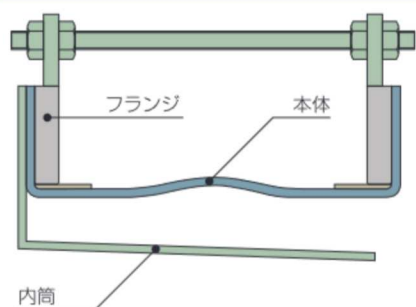
項目	非金属複合素材型	金属製	ゴム製	フッ素樹脂製
変位吸収性	◎	△	○	△
低反力	◎	△	△	○
耐熱性	◎	◎	△	○
耐食性	◎	○	○	◎
耐圧性	△	◎	◎	○

基本構造

ZMC-M

適応温度:100℃程度

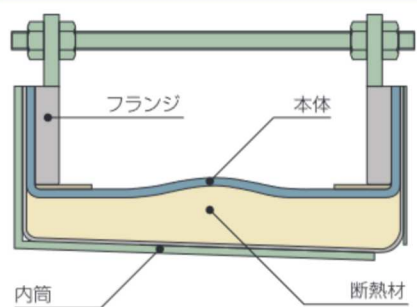
伸縮・変位量が比較的小さい場合の構造です。



ZMC-I

適応温度:100～400℃程度

セラミックファイバー等の断熱材を内部に使用し耐熱性を向上させます。
(～800℃の場合、更に内部に耐火材を施工する事で対応可能です。)



ZMC-R

適応温度:100℃程度

山谷部にリングを装着することで、より大きな伸縮や変位が吸収可能となります。

